

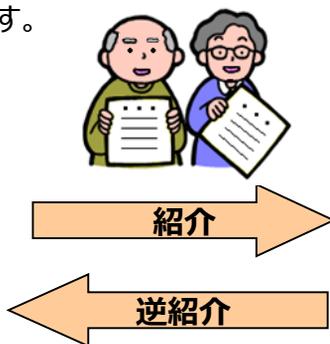
透析予防外来（慢性腎臓病CKD地域連携パス運用）について

透析予防外来における慢性腎臓病CKD地域連携パスの運用は、地域のかかりつけ医と当院の医師などが患者さんの情報を共有し、協力して患者さんの治療などをサポートする外来システムです。このシステムにより、安全で質の高い医療の提供、医療従事者間の連携によるチーム医療の実践、業務の効率化と医療資源の節約などのメリットがあります。

診療所
(かかりつけ医) 

定期的管理
日常生活の指導

基本的にお薬の処方はお願
いいたします。



刈谷豊田総合病院 透析予防外来 慢性腎臓病地域連携パス運用

- ・腎保護のための治療プラン作成
- ・栄養相談・指導
- ・薬剤指導
- ・療養相談・指導
- ・急性増悪時の対応
- ・腎療法選択指導
- ・透析導入

【かかりつけ医】

- ・患者の診察・検査・投薬を定期的に行う。
- ・初診患者や重症患者・患者教育・合併症検査などについては、刈谷豊田総合病院に紹介する。

【刈谷豊田総合病院】

- ・刈谷豊田総合病院は、治療方針が確立したら、積極的にかかりつけ医に患者を逆紹介する。

【対象患者】

- ① かかりつけ医で慢性腎臓病（CKD）の診療を受けている患者
- ② 当院で腎臓内科で慢性腎臓病（CKD）診療を受け、かかりつけ医に逆紹介後もフォローアップが必要な患者

【当院（専門医）へ紹介するタイミング】

- ① 高度尿蛋白：尿蛋白 2 + 尿蛋白/Cr比 0.5g/g Cr 以上
- ② 尿蛋白と血尿がともに陽性（1 + 以上）
- ③ GFR < 50mL/分/1.73m²
- ④ 3ヶ月以内に30%以上の腎機能の悪化
- ⑤ 上記およびそれ以外でも腎疾患診療の診療計画が必要と考えられる時

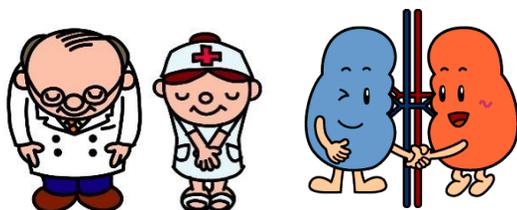
【病診連携・診療予約について】

① かかりつけ医から、刈谷豊田総合病院に紹介する場合

- ・診療情報提供書（特に指定なし）に必要事項を記入し地域連携室に電話連絡して頂き「腎臓内科」の枠、または、KTメディネットでご希望の日をご予約下さい。
- ・診療情報提供書は、患者が刈谷豊田総合病院を受診する際に持参してもらうよう患者に渡して下さい。

② 当院から、かかりつけ医へ慢性腎臓病（CKD）地域連携パスを適応させ、逆紹介させて頂く場合

- ・次回の受診予約を3か月、もしくは6か月後で押さえさせていただきます。
- ・診療情報提供書は透析予防外来診察（慢性腎臓病地域連携パス）の終了後に、郵送いたします。



刈谷豊田総合病院
腎臓内科(0566-25-8010)
地域連携室(0566-25-8304)